



活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

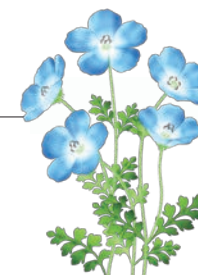
令和4年 4月			令和4年 5月			令和4年 6月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	金		1	日		1	水	
2	土		2	月		2	木	
3	日		3	火	憲法記念日	3	金	
4	月	リスクマネジメント制度推進委員会	4	水	みどりの日	4	土	
5	火	正副会長会	5	木	こどもの日	5	日	
6	水		6	金		6	月	
7	木		7	土		7	火	新入・初級職員研修
8	金		8	日		8	水	新入・初級職員研修
9	土		9	月	ニューメンバーズ・サービス委員会	9	木	新入・初級職員研修
10	日		10	火	中小企業支援委員会	10	金	新入・初級職員研修
11	月	企業防衛制度マスタース会	11	水		11	土	
12	火	企業防衛制度特別研修会	12	木	書面添付推進委員会	12	日	
13	水	巡回監査・事務所経営委員会	13	金		13	月	
14	木		14	土		14	火	
15	金		15	日		15	水	
16	土		16	月	正副会長会	16	木	
17	日		17	火		17	金	
18	月	会員研修(WEB) 「特例事業承継税制をもう一度学ぶ」	18	水		18	土	
19	火	共済制度等推進委員会	19	木		19	日	
20	水		20	金		20	月	資産活用委員会 大和部会推進会議 資産活用委員会 特別研修会
21	木		21	土		21	火	
22	金		22	日		22	水	
23	土		23	月		23	木	
24	日		24	火		24	金	
25	月		25	水		25	土	
26	火	委員長会議 理事会 50周年記念実行委員会	26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	
28	木		28	土		28	火	正副会長会 理事会
29	金	昭和の日	29	日		29	水	
30	土		30	月		30	木	
			31	火				

※新型コロナウイルス対策のため、予定は変更となる可能性があります。

TKC北海道

かいほう

2022.4.10
第244号



TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階
TEL (011) 222-8505 FAX (011) 222-8622
http://www.tkc.jp/hokkaido



発行責任者/田中 裕之 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge

TKC HOKKAIDO



ニューメンバーズ・ウィンターセミナー

CONTENTS

- ニューメンバーズ・ウィンターセミナーに参加して… 02
- あるDX推進事務所の事例… 04
- 今回ウインターセミナーで、
開業体験記をお話させていただきました… 05
- 開業体験記発表を終えて… 06
- 巡回監査士合格者Web座談会… 10
- 道内金融機関MIS対応状況一覧表… 16
- モニタリング情報サービスNEWS… 18
- 早期経営改善計画策定支援NEWS… 20
- TKC北海道会 会計事務所経営セミナー… 21
- 支部例会・研修会だより… 22
- スーパカレーは本懐、そこに萌えんとは、君… 25
- 令和4年書面添付実践件数… 26
- あの人は今 ……かと思っていたら… 28
- 帰ってきた けんたの業務日誌… 29
- 北海道会 会務動向… 30
- 忙中観あり ……ある日の広報委員長… 30
- 広報委員って何しているの… 31
- 編集後記… 31
- 活動予定カレンダー… 32
- ひと・eはなし
- 札幌西支部/池脇 竜太… 07
- 函館支部/北川 勝弘 特別編… 08
- 北川先生へ/TKC北海道会 会長 田中 裕之… 09
- 旭川支部/舟橋 馨… 17

ニューメンバーズ・ウィンターセミナーに参加して

1月15日(土)、例年定山溪で開催されているウィンターセミナーは昨年に引き続きコロナの影響によりTKC北海道研修センターとWebでのハイブリッド開催となりました。

第一部はTKC中国会岡山県支部の清水博文会員より「特色ある事務所づくり、士業連携の関与先拡大」という内容でお話しいただきました。清水会員が経営する税理士法人LEGARE(レガレ)は岡山と東京四谷との2拠点で運営されており、今回は清水会員が代表を務める岡山事務所を中心に話をされました。

2021年12月時点で開業から14年、職員数13名、関与先件数は161件と今も成長している事務所で、まず印象的だったのは事務所の外観でした。美容室のようなおしゃれな雰囲気です。時々飛び込みのお客さんも来るそうです。

事務所の運営として特徴的だったのが「組織の活かし方」でした。個々の能力を数値化し、得意不得意を踏まえてチームプレーを重視、新規関与先の初期指導などはプロジェクトを立ち上げチームを超えてお客様にサービスを提供しているとのこと



した。また、事務所では女性も活躍されており、職員とのコミュニケーションとして毎日の朝礼や頻繁に行われるチームミーティング、月に一度の一日会議には全国各地からのお取り寄せのお菓子を出すなど、職員の働きやすさなども重視されているそうです。

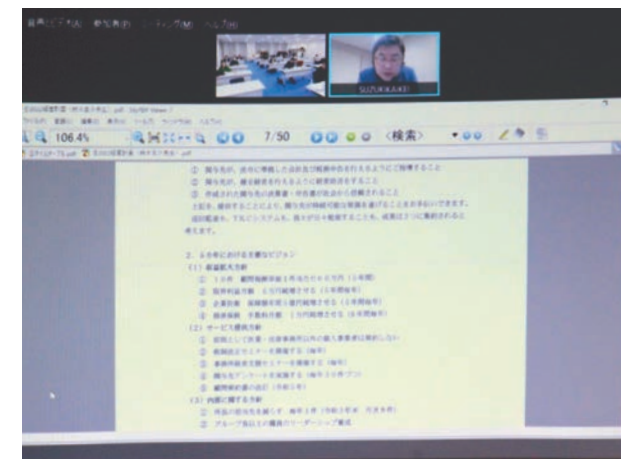
そして、最も特徴的だったのが他士業との連携でした。清水会員自身が士業連携団体(OCS)という団体を共同設立し、弁護士、社会保険労務士、司法書士、税理士、不動産鑑定士などメンバーを一士業一事務所に制限せず集めた結果、現在は50名超の団体となっているそうです。その中で各士業の方がプレゼンをし、自分の得意分野をアピールすることでそれぞれの顧客に合った士業を紹介することもできるなど多くのメリットがあるとのことでした。



そのようなさまざまな特色のある経営をされている清水会員ですが、やはりTKCのビジネスモデルをフル活用することが、結果的に関与先の信頼、スタッフからの信頼、社会からの信頼につながると話されていました。基本ができているからこそその特色であるということで私自身とても勉強になりました。

第二部は開業体験記ということで、札幌東支部の廣田隼一会員と札幌西支部の堀内信吾会員から発表がありました。こちらはお二人から報告の記事があるということなので内容は割愛させていただきますが、お二人ともいろいろと試行錯誤し努力されている話を聞き、自分自身もっと努力しなければならないと感じました。

そして、第三部はTKC北海道会ニューメンバーズサービス委員長の鈴木圭介会員から恒例の経営計画発表がありました。鈴木会員の発表は毎年、新たな発見があるのでとても楽しみにしております。



この経営計画書は各職員へ配布し、都度確認できるようにされているそうです。

過去の実績を拝見すると売上高も右肩上がりの鈴木会員の事務所ですが、令和4年は新たな5ヵ年計画の1年目とのことでした。経営戦略も具体的に道東の人口推移なども踏まえ、どこの地域まで関与するのか、最低契約金額の目安やKFSの実践方法、従業員の労務管理方法など私たちの事務所でも今後検討していかなければならない内容ばかりでしたのでこれからの経営のヒントになる有意義なお話でした。



新型コロナの収束もなかなか見えない状況ですが、来年こそはぜひまた定山溪での実施と懇親会の復活を願って、私からの感想とさせていただきます。ありがとうございました。

（札幌西支部 清水 啓雅）

ウインターセミナーの清水会員のレジュメからTKCシステムをフルで活用するところなるようです。

あるDX推進事務所の事例

「クラウド型会計システム」を導入した飲食店のある顧問先には、以前とは異なり各店舗からの「レジデータ連携」によって毎日の売り上げデータが会計仕訳に自動で計上されるようになりました。社長や経理担当者がいつでもどこでも店舗別の売上予算達成率や前年の同じ曜日との売上比較ができるので、顧問先が自ら打ち手を考えて実践できるようになりました。

「証憑書類の電子保存サービス」も活用しており、以前は各店舗から買掛の請求書や経費の領収書が本社に郵送で送られてきていたものが、今は電子データでクラウド型会計システムに直接保存できるようになったため、経理部門での内容チェックや経営分析が

スムーズに行えるようになって非常に便利だということです。

その他にも、インターネットバンキングデータやクレジットカードデータを会計仕訳に自動変換する「フィンテック機能」を利用しているため、手入力の会計仕訳は今ではほぼゼロです。

インターネットバンキングデータとの連携とえば「口座振込データ作成機能」も使っており、電子保存した請求書データや給与計算データから仕訳が自動変換されると同時に、取引先や従業員ごとの口座振込データが自動作成されるため、作業時間が大幅に改善され、振込ミスもなくなりました。

今回ウインターセミナーで、 開業体験記をお話させていただきました

私にとってウインターセミナーはさまざまな転機ともなった思い出深い場で、そのようなところでお話をさせていただくことは感慨深いものがありました。

TKCの入会についても、そもそもは10年位前に札幌東支部の宮下直樹会員にお誘いいただいたウインターセミナーがきっかけです。

当時参加したウインターセミナーでは、新規合格者だった私にTKC会員の税理士の先生方が気さくに接してくださり、夜なべ談義では親身に相談にのっていただきました。

私は、ウインターセミナー後は東京で勤務し、その後札幌に戻ってきた開業となりましたが、その当時の北海道のTKCの先生方の印象が残っており、札幌に戻ってきた時にぜひTKCに入りたいと思いました。

また、その東京での勤務についてもそのウインターセミナーで前職の代表である東京都心会の大井敏夫会員とお会いすることができ、勤務させていただくことができました。在職中だけではなく退職後も気にかけていただき、当時のウインターセミナーをきっかけにお会いできて本当によかったと思っています。



今回そのような場でお話をすることは、合格直後に参加した当時のウインターセミナーを思い出すことにつながり、感慨深い気持ちになりました。体験記ではまだまだ見栄えのいいお話はできませんでしたが、またウインターセミナーの思い出が一つ増えました。このような機会をいただきありがとうございました。

（札幌東支部 廣田 隼一）

開業体験記発表を終えて

1月15日(土)、ニューメンバーズウィンターセミナーにて開業体験記を発表する機会をいただきました札幌西支部の堀内です。何を発表しようか悩んだのですが、自己紹介・開業まで・開業後・今後についての4構成でお話しさせていただきました。

私は網走郡美幌町の生まれで、税理士を目指して高校卒業後、札幌に出てきました。税理士には35歳でなりました。それから3年経ち、人生は一度だけとの思いで開業する決断をしました。銀行の融資も無事に通った辺りで、世の中がコロナウイルスで騒がしくなっていました。このような環境の中、私は令和2年5月に開業しましたので、開業当初は不安な感情も当然あったのですが、開業してみて改めて感じるのは、自分は多くの方々に支えられて生きているということです。本当に感謝しています。

また、開業を通じて経験すること、学ぶことも多くあり、人間としても一回り成長できたと実感しています。開業していなかったらこの実感は恐らく得られなかったでしょう。



今後については、職員採用や事務所体制の整備など税理士事務所として、整えていくように活動していこうと考えています。

(札幌西支部 堀内 信吾)

eひと・eはなし



「経営者が最後に残すべき財産は“人財”である」



札幌西支部

池脇 竜太
Ryuta Ikewaki

タイトルは父が生前に書き残していたフレーズです。

池脇会計事務所は、父が創業して3年ほど経過した頃に、廃業の危機を迎えています。

もちろん、資金的に厳

しかったこともありますが、何より、父が税理士という職業に対し面白みを感じなかったから、だそうです。

折しも、飯塚毅先生との出会いがあり、先生の考え方に感銘を受けて“会計人”を続けることになりました。現在、池脇会計事務所が存在しているのは、飯塚毅先生のおかげと言っても過言ではありません。

私自身は、小学校の文集で、“将来になりたい職業は税理士”と書いていました。ただ、父からは会計事務所を“継げ”と言われたことは一度もありません。むしろ、本当にやるのか？やめた方が良いのでは？と言われていました。私の能力や適性を考えての発言かもしれませんが、父自身も苦勞の連続であったからだと思います。にもかかわらず、常日頃からこの仕事のやりがい口にしていました。子供ながらに、仕事を楽しんで生き生きとしている父親の姿をみて、この職業に魅力を感じていました(ある意味父の作戦通りなのかもしれません)。

また、事務所としては、今から30年ほど前には承継準備がある程度出来上がっていました。上記の通り、息子はあまり当てにできないので、誰が後継者となっても事業が回る仕組み

を考案し、実践していました。そのため、顧客の繁栄を願い、曲がったことは許さない風土や、誠実で真摯な幹部をはじめとした“人財づくり”がなされていました。

そして2020年4月、遅まきながら所長を継がせていただきましたが、そのような風土や仕組みができていたおかげで、比較的スムーズに承継させていただいたと思っています。残念ながら同年12月に父は他界してしまいました。まだ安心するには早すぎますし、これから自分の次の人生を謳歌して欲しかった、と思う一方で、なすべきことを計画的に行い、そして旅立つあたりは去り際まで父らしいとも感じました。

この自分の体験を通して、事業承継における組織づくりの重要性を改めて実感しています。また、親がやりがいをもって楽しそうに働き輝いていること、すなわち、生き生きとしていることが、子供たちに対していかに大事なことか、と感じています。この生き生きとしていることの重要性は従業員に対しても同様だと思います。

このページは本来自分自身の紹介をすべき場かもしれませんが、私がこの場にあるのは、間違いなく父や先輩職員が礎を築いてくれたおかげであります。また、株式会社TKCの皆様そして全国会の諸先生方には父がこれまで大変お世話になりましたので、この場でお礼を申し上げたく、このような内容にさせていただきました。

私自身はまだまだ勉強不足・力不足であります。諸先輩の先生方には引き続きご指導・ご鞭撻を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。



函館支部

北川 勝弘
Katsuhiro Kitagawa

昨年の10月末をもって開業後47年間の税理士事務所を閉鎖しました。この間TKC会員の血縁的同士としてお仲間に加えていただき、浮気(?)することもなく脇目も振らず、ただTKCシステム一本槍

で進めてきました。ですから他システムのことは詳しくは良くわかりませんが、自分の中ではTKC会員としての事務所経営を何とか維持でき、閉鎖に際しても事務所承継の最後に至るまでのことを思うときにあらためてTKC会員としての事務所経営を全うできたことの喜びをひしひしと感じています。

ことの発端は、当時勤務していた税理士事務所の所長から、帯広で飯塚毅という人の講演会があるから一緒に行くぞとの声かけで、列車を帯広まで乗り継ぎ相当の時間をかけて行きました。1970年頃だったと思います。その帰りの車中で“よし、これで行こう”と二人で話し合ったことを今でも鮮明に思い出します。それだけ飯塚毅先生のお話があまりにも強烈で圧倒されたということだったんですね。職業会計人の職域防衛と運命打開という、それまで耳にしたこともない命題に正面から切り込んでいて、しかもそれが単なる技術的なことではなく、先生の心底から滲み出るむしろ精神的な面での有り様について、根底から考えさせられたからだったんでしょうね。

その後は、紆余曲折はあったものの、「電算機利用による会計事務所の合理化」テキストを何度も読み込み、それまでの手書き経理を決算期毎に電算化すべく切り替えに挑戦し、

最初は、紙テープから始まりましたが、徐々に軌道にのりつつあったので、独立開業の許しをいただきました。

1973年6月33歳での開業でしたが、勿論、TKCシステムでの「北川コンピューター会計事務所」としてのスタートでした。当時はオイルショックの影響で経営も沈静化していましたが、やがて高度成長に伴う経済活性化により、クライアントの業績も右肩上がりですり上がりました。

TKCシステムで、毎月の巡回監査による月次決算、四半期毎の目標予算と実績対比によるPDCの実施、3ヶ月前の決算予測と納税額のシミュレーションなど、クライアントの経営改善と発展を支援したいとの、飯塚先生伝授による事務所経営を目指しました。

一方、事務所内部でも、週2点改善運動に取り組み、5人ほどの少人数でしたが毎週交代で担当し、年に100のことが改善されるのですと、これまた飯塚先生の担雪埋井(たんせつまいせい)の論に挑戦したり、管理文書なども断片的に採用しました。

1980年6月に秋季大学が函館で開催された折に、飯塚先生が見えられ、何人かの先生方と市内見物し、昼食時に函館駅前のそば屋さんで、「本当においしいそばですね」と舌鼓みを打たれておられた姿を懐かしく思い出したりしています。

さて、思い出は尽きませんが、冒頭に記したように事務所閉鎖にあたり、あらためて“自利利他”を基本理念として偉大な業績を残された飯塚先生に出会えたことの喜びと、TKC会員として歩むことのできたことへの感謝を覚えるものです。また、事務所承継についても、TKC 同士会員事務所で引き受けていただき、大変感激し、安堵しているところです。

北川先生へ

TKC北海道会 会長 田中 裕之

北川勝弘先生におかれましては、これまで長きにわたり税理士としてその職務を全うされ、大変お疲れ様でございました。

開業と同時にTKCに入会され、47年間、TKCシステムの徹底活用と翌月巡回監査の断行で関与先の発展のため、また、税理士業界発展のために力を尽くしてこられたことは、まさにTKC会員の鑑であり心から敬意を表します。今やTKC会員は、11,000名を超え、職業会計人の一大集団となりましたが、一方で先生のように飯塚毅初代名誉会長の薫陶を直接受けた会員も少なくなってきたように思いま

す。今後、先生からTKC全国会創設の理念など多くのことについてご指導いただく機会がなくなると思うと残念でなりません。

本年、TKC北海道会は創立50周年という一つの節目を迎えます。これから新たな50年に向け、北川先生の志を受け継ぎ税理士の使命をしっかりと果たしていけるような会にしていける所存ですので、見守っていただければ幸いです。

最後に先生の今後ますますのご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本当にありがとうございました。

巡回監査士合格者Web座談会

開催日:令和4年1月24日(月)

出席者:

田中裕之 TKC北海道会会長

菅野 浩 北海道会研修所長

小中昌幸税理士事務所 松井優太 さん

宮下直樹税理士事務所 上家俊也 さん

税理士法人きずな会計事務所 佐々木脩斗 さん

税理士法人あおぞら会計事務所 常丸 優 さん

菅野浩研修所長(以下、菅野) Webを通じて巡回監査士試験に合格された方の座談会を始めさせていただきます。今日の進行を務めます、北海道研修所の菅野と申します。よろしくお願いいたします。会長から一言ごあいさつをお願いします。



菅野浩研修所長

田中裕之会長(以下、田中) 皆さん、おはようございます。この度は巡回監査士の試験の合格、誠におめでとうございます。TKC会員事務所は、昔から職員の質の向上を図るということで、この試験の受験を推奨してきましたけれども、この試験のハードルは非常に高く、皆さんご承知の通り合格される方もそんなに多くありません。そのような中でこの度皆さんは本当に努力され、合格されたことに本当に敬意を表したいと思います。

現在のコロナ禍において色々なことが会計事務所に求められる中、職員さん自身も身につけなければならないスキルというのが、本当に広範囲になってきていて大変だという風に思っております。

そのような中、今回合格されたということですが、これは一つの区切りでして、これからも色々研鑽を積んで、さらに立派な巡回監査担当者に

なっていたきたいと期待するところでございます。

私は今、TKC北海道会の会長を務めておりますが、簡単に自己紹介いたします。TKCの会長になったのは今から5年前で、任期は1期2年なので、3期目に入ったところです。事務所は札幌にありまして、支部は札幌西支部に所属しております。私もこの業界に入って30年くらいになりますけれども、職員として入って早々にいろいろと会務に携わり、今会長を務めさせていただいています。この後皆さんも更に高みを目指して税理士試験を受ける方もいると思いますが、合格をされた暁には一緒に仕事をさせていただければと思っていますので、頑張っていたければと思っています。



田中裕之会長

今日は皆さんのお話を私自身も聞かせていただいて、いろいろと勉強したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(菅野) ありがとうございます。引き続いて私、菅野も少し自己紹介をさせていただきます。現在、北海道研修所長という立場でTKCの会務に携わらせていただいております。支部としては札幌東支部、税理士法人加藤会計事務所に所属しております。

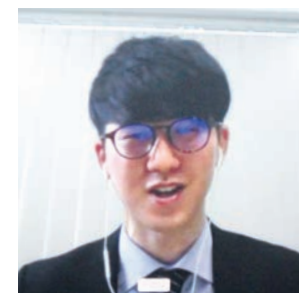
今回ご参加いただいた4人の方は巡回監査士試験に合格をされまして、本当におめでとうございますという気持ちと同時に、これはある意味事務連絡ということになります。今年の4月あたりに巡回監査士のカードと巡回監査士のバッジが送付されます。今回試験に合格されて、ひと安心という方もいらっしゃると思うのですが、巡回監査士には2

年間で36時間の研修受講が義務づけられております。皆さんは来年の12月末までに36時間の研修、今はほとんどがオンデマンド研修になっておりますけれども、それを受講していただくことが必要になってきます。油断していると、気づくと残り何か月かで全然受けていないということにもなりかねない、実はそういう職員さんがいるのも現実ですので、計画的に単純に言えば1年間で18時間の研修を受けるということを忘れないようにお願いしたいと思います。この後お話を聞いていきますけれども、うちの職員にも巡回監査士がいますが、見ていて感じるのは事務所の本当の実務的な部分は巡回監査士の職員が中心となって引っ張ってくれているということです。そういう姿を見ているので私も安心してTKC等の会務に携わることができるのだと思います。本当に皆さんの力が事務所の中心になってきますので、これからも自己研鑽していただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

1 合格者のひととなり

(菅野) それでは、皆さんの自己紹介をお願いします。勤続年数、顧問先の担当件数、会計事務所に就職した理由も含め、お願いします。

松井優太さん(以下、松井) 小中昌幸税理士事務所の松井優太と申します。勤続年数は、来月で2年。担当件数は16件。就職理由は簿記が好きで、それを生かした仕事があったということです。



松井優太 さん

上家俊也さん(以下、上家) 宮下直樹税理士事務所の上家俊也と申します。よろしくお願いいたします。来月で丸7年の勤続年数になります。担当件数は50件で、会計事務所就職理由は、前職がアパレルだったんですけれども、そのときの顧問の会計士さんが、東京と札幌にあったお店のうち、

札幌のお店をまず潰そうというか、なくそうという話があり、僕がこの会計事務所というところに就職した理由としては、怒りですね。本当に潰さないといけなかったの



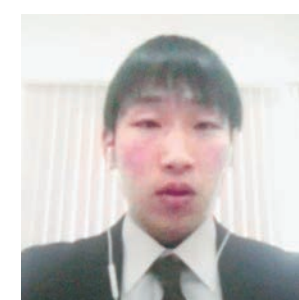
上家俊也 さん

かなというのを確認しにこの業界に飛び込んだ次第です。飛び込んでみると納得する部分もたしかにあったとは思いますが、もうちょっと何か模索できなかったのかなと感じるところもあります。今後、僕はそういうクライアントに会った際には、削減するというよりはいろいろなことを模索して最終的に削減するような、そんな人間になっていきたいなと思っております。

プライベート的なことで言いますと、今年子どもが生まれる予定なので、今年一軒家を建てる予定なので、さらに馬車馬のように働かなくてはならないなと思っております。よろしくお願いいたします。

(菅野) ありがとうございます。お子さんが生まれる、一軒家を建てる、おめでとございます。

常丸優さん(以下、常丸) 税理士法人あおぞら会計事務所の常丸優と申します。勤続年数は高卒2年、今年の4月で3年目になります。担当件数は、個人・法人合わせて6件です。会計事務所への就職理由は、私は高校が商業高校でそこで学んだことを生かしたいと思い、この仕事に就いた次第です。私自身、性格からして表立って行動するのではなく、人の役に立ちたいという思いがありまして、この会計事務所の仕事に就きました。本日はよろしくお願いいたします。



常丸優 さん

佐々木脩斗さん(以下、佐々木) 帯広支部の税理士法人きずな会計の佐々木脩斗と申します。勤続年数は今年で3年目になります。担当はまだ

ありません。会計事務所の就職理由は、親が自営業を営んでおり、たまたま巡回監査を行っているのを見る機会がありまして、そこで会計事務所の業務を初めて



佐々木脩斗 さん

知って、社会経験が浅い状態でも会社の社長と直接会計税務や業界の話ができるという点にすごい魅力を感じたことです。地元は十勝ですが、地元から経営のサポートをしたいと思い就職いたしました。

2 合格者の勉強法

基本的には問題集を解くといったアウトプット中心の勉強で進めていきました。(佐々木)

(菅野) 皆さん、ありがとうございました。それでは、次に昨年合格された巡回監査士試験について、勉強をどのようにされていたのか、事務所でフォロー等があればそういうことも含めて勉強の方法をお話しいただきたいと思います。また、昨年の試験から試験がオンライン化されました。おそらく皆さん、一昨年、巡回監査士試験あるいは巡回監査士補試験を試験会場に集まって集合型で試験も受けられたと思うのですが、オンライン試験になって良かったとか、あるいはこの辺がちょっとどうだったんだろうとか、オンライン試験に対して感じたことも含めてお話しいただければ嬉しいと思います。

(上家) 勉強としては反復でやるしかなくて、正直、解答用紙に1回と、問題用紙に1回、僕はアナログなので書いて覚えるタイプですかね。解答用紙に鉛筆で書いて、間違った問題を問題用紙の方に赤ペンで書いて、赤いシートで昔ながらの勉強方法ですね。寝る前とか起きたときにやっていました。

今回の新しいWebでの試験ですけれども、選択式なので今回の合格率はどうだったんですかね。

(菅野) 例年より高かったですね。

(上家) そうですよ。やっぱり選択式だったの

で、悩んだときに自分の考えに近い解答を選択して何点かは稼げたんじゃないかなと正直思っています。

(菅野) ありがとうございます。勉強する時、事務所として、何かフォローはありましたか。

(上家) 休み制度みたいなものはあるんですけど、ちょっと使うと僕が回らなくなっちゃうので…。

(菅野) 担当件数も多いですもんね。TKCで試験に向けたオンデマンド研修も配信していたのですが、それは視聴しましたか。

(上家) 巡回監査士補のときはすごく活用しました。むしろ実際に会場に来て研修を受けていたんですけども、結果、テキストでいけるかなということで今回は受けておりません。

(常丸) 私の学習方法はひたすらやるということですけども、分からなかったところはテキストや国税庁のホームページで調べて、公式だったというのは問題集の下の方に書いたりして、思い出しながらやるという形で進めていました。

オンラインでの試験ですけれども、私的にはすごく助かったというか、選択じゃなければちょっと厳しかったかもしれないというのが、ちょっと事実ではあります。

事務所としても、空いた時間に勉強をしてもいいというのはありました。

(菅野) 常丸さんは入って2年目ということですので、1年目で巡回監査士補を6科目受けられて、昨年巡回監査士を6科目受けられたということですかね。

(常丸) はい、そうです。

(菅野) 選択式で良かったということですけども、勉強時間としては、6科目受けるとなると結構な時間を投下されたと思うのですが、休みの日なども結構されましたか。

(常丸) そうですね、巡回監査士補のときは自分も仕事が少なかったといいますが、時間があつたのでたくさんできたんですけども、巡回監査士に関しましては、仕事も増えて平日やる時間が少なく

なって、その分休みに1日中勉強をするという形にはなっていました。

(松井) 試験勉強については、試験日の2か月前くらいから勉強し始めて、平日だけですが、毎日平均2時間くらい勉強をしていました。勉強の仕方は問題集をひたすら解くという形です。1回通して、2回通してという感じでやっていました。

オンラインの試験については、僕も助かったなと、オンラインじゃなければ受かってなかったなというのはあったかもしれないです。

(菅野) TKCでオンデマンド研修の配信もあったのですが、それについては受けられたりしました。

(松井) そうですね。一通り全部見ました。

(菅野) ありがとうございます。研修所としては、せっかく配信したので観てほしいという思いもありまして…。

(佐々木) 巡回監査士試験の勉強方法としては、基本的には問題集を解くといったアウトプット中心の勉強で進めていきました。不明点があった場合はテキストを眺めたり、国税庁のホームページで税制の具体的な判例とかを調べたりしながら、勉強に取り組んでいました。

オンライン試験になった感想ですけれども、問題を全体で見ることができなくて、何回もマウスで上下にいきながら進めていったので、そこはちょっとやりにくいと思ったのですが、選択肢が設けられていたので、たまたま運よく合格できたなという感じでは正直あります。

(菅野) 皆さん試験について、選択式でよかったとおっしゃっていて、実際に合格率も例年に比べて高かったのも事実です。ただ、高かったからといって決して簡単だったというわけではなく、皆さんしっかりと準備されていたんだろうと思います。

皆さんオンライン試験が選択式でよかったというのですが、本当はこんなところが解きにくかったとか、もうちょっとこんなふうになっていたらやりやすかったのになということはありませんか。

例えば、皆さん相続税法を受けられたときに奥

行価格補正率表が参考資料になっていたと思いますが、その参考資料がとても小さくて見づかったという意見が全国会には結構寄せられているようです。そのような記憶はありませんか。

(上家) それはあったかもしれません。

3 合格した今、どう変わった、そして未来は

税法の面だと実務が先走っていますので、そういえばこうだったなという思い出したり、気づきがあり、試験に受かって良かったと思います。(上家)
社長さんだったり、経理担当者さんだったり私が私自身に質問を気楽にいつでも聞けるような関係を築いていきたいなと思っています。(常丸)

(菅野) それでは3つ目の質問にいきます。入社してまだ日の浅いという方もいらっしゃるんですけど、今回試験に合格して仕事に取り組む中で気持ちの面で変わったとか、周りからあるいは事務所の中で見る目が変わったとか、何か試験に受かったことで変化したことをお話いただければと思います。
(常丸) 自分の中で変わったことと言ったら、実務ではこういう試験のような問題というか業務というのはあまりないんですけども、日々学習して新しい知識を取り入れていかないと、やはり実務ではできるものもできなくなってしまうので、日々学習することが大事だなと思いました。

また、事務所の目というかですね、そういうのはあおぞら会計事務所では巡回監査士をとったら一人前というか、ようやく1人で担当先を任せられるよというような感じなので、これからどんどん担当を持って事務所に貢献できたらなというふうに思っています。
(松井) 巡回監査士試験に受かってから、実務面でいうと、社長さんから質問されたときに巡回監査士試験で学んだことで、こういうことがあったなと思い出せたということが結構ありました。事務所でも、巡回監査士はうちの事務所にいないので、先輩にも褒められましたし、とても良かったと思っています。

(上家) 税法の面だと実務が先走っていますので、そういえばこうだったなという思い出したり、気づきがあり、試験に受かって良かったと思います。

やっぱり基本のキがないと実務には進めないと思いますので、その基本のキを学べる場かなというところがまず1点ですね。

また巡回監査IとIIを勉強して、そこでTKCの精神というか、会計人としての生き方、生き様みたいなものを学んだことで、最近は僕、保険推進を頑張っているんですけど、前向きな考え方ができるようになったと自分の中では思っています。

(佐々木) まだ合格して間もないので、そんなに大きな変化というのは正直ないんですけど、業界に入りたての頃は領収書からデータ入力ということが多かったんですが、ここ最近は現場の巡回監査も増えて、社長に財務諸表の報告ということも多くなってきているので、税法で聞かれたことに関しても勉強したことによって答えやすくなったなという変化はあります。

(菅野) ありがとうございます。それでは、職業会計人として自分が目指しているものということですね、冒頭会長からの話のように税理士を目指しているという方もいるかもしれませんが、私は税理士を目指すことが全てではないとは思っています。ただ、私としては巡回監査士まで受かれた皆さんは本当に事務所でこれから中心になっていく方々だと思っています。所長先生を支えるというか、それは顧問先の支援にもつながると思いますけれども、皆さん自身がこれからこういう職業会計人になりたいという具体的な目標でもいいですし、漠然としたものでも結構なんです、思い描いているものがあれば、それをお話しいただきたいと思います。

(松井) まだ2年目なので、そこまで高い目標というものはないんですけど、経営者の判断の元となる資料を質の高いものにして、より多くの選択肢を与えていけるようになればいいなというように漠然に思っています。

(上家) 業界に入った理由が怒りと最初に話をさせていただいたんですけど、やっぱりそういうクライアントの経営の手助けですね、切られる人がいないような会社づくりとか、僕みたいな人を作

らないというのが僕の目標なので、僕がこうなって僕が同じようなことをしちゃうと何のために入ったんだということになりかねませんので、そこは信念をもってやっていきたいというのがまず1点です。

あとはTKCのシステムを全部使えるというか網羅するというか、継続MASだったり、モニタリングとか、フィンテックだったりとか、これから出てくる新しいものも嫌がらずにすぐインプットして、お客様にアウトプットしていければいいと思っております。

(佐々木) 今はとにかく税務会計を学ぶことを中心に業務を進めているので、入力業務が多いので、過去会計中心の業務になっているんですけど、将来的には過去会計+αで未来会計にも着目しながら、経営者の右腕になっていければなと思っております。

(常丸) 目指しているものというか、心がけていることなんですけれども、社長さんだったり、経理担当者さんだったり、私自身に質問を気楽にいつでも聞けるような関係を築いていきたいなと思っています。そして、私に対してちょっと面倒くさいとか話したくないなと思われまいように関与先さんとの信頼関係をしっかりと築いていきたいと思っております。

4 これから試験を受ける人へのエール

テキストの内容を網羅的に把握しておくことで、巡回監査のレベルや業務品質等も上がります。(松井)

(菅野) ありがとうございます。それでは、最後の質問になります。これから巡回監査士を目指す方へのアドバイスということで、事務所の後輩に向けてでもいいですし、事務所以外の職員さんに向けてでも構いませんので、これから受ける方々にぜひ一言メッセージをお願いしたいと思います。

(上家) やっぱり入社して1年目2年目が正直勝負なのかなと個人的には思っています。結局僕は巡回監査士を取れたのも6年かかってしまいました。基本的にうちの事務所は巡回監査士までではなかったんですけど、僕が補を取って、士ではバッジがもらえるということで、バッジ欲しいですというこ

とでやることになったら、結局みんなもやることになってしまったということです。モヤモヤした部分はあると思うんですけど、必ず将来役に立つと思うので、ぜひ頑張ってくださいと思います。

(佐々木) 極論なんです、問題集さえ暗記してしまえば合格できる試験ではあると思うんですけど、実務では暗記するだけだと必ず記憶から飛んでしまうので、計算ロジックというか、国税庁のホームページとかを見て税制の背景とかを考えながら勉強することによって、頭に定着しやすくなるのかなと思ったので、暗記すれば合格はできるんですけど、そういった違う考え方で勉強するのもいいと思いました。

(常丸) アドバイスとしては、実務と結びつけながら勉強していくと覚えやすいかなと思いました。自分自身6科目受けて思ったのが、とても重かったというのが実際のところで、ちゃんと覚えたいよっていう方は6科目受けることはやめておいた方がいいのかなと思います。どうしても合格するための勉強になってしまうので、その自分の考えを持って受ける科目数を決めるのが良いのかなと思います。

(松井) 先ほど皆さんがおっしゃっていたように、合格するなら例題集をずっとやっていれば合格に

はたどり着くとは思いますが、やっぱり試験の問題以外でも大切なことっていっぱいあると思いますし、テキストの内容を網羅的に把握しておくことで、巡回監査のレベルや業務品質等も上がると思いますので、真の巡回監査士になるには、全部やっておく方がいいのかなと思っています。

(菅野) ありがとうございます。本当に受かるためだけじゃなく、仕事に結びつく勉強だと思いますので、試験に受かって一安心かもしれませんが、皆さんこれからも色んなことを頑張ってくださいと思います。

本来であれば皆さんに集まってもらうことで職員さん同士のつながりができて、何かの場で再会したときにいろいろな情報交換ができるのかなと思うんです。ただ、今回はコロナの影響で画面を通じたWebということになりましたが、今回の座談会で皆さんのつながりができて、何かの機会に「あのとき一緒に座談会をやりましたよね」ということで情報交換や意見交換をしてもらいたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上で座談会を終わりたいと思います。皆さんのご協力本当にありがとうございました。今後どうぞよろしくお願いいたします。



道内金融機関MIS対応状況一覧表(3月25日現在)

TKC北海道会会員 各位										
TKC北海道会 会長 田中 裕之										
行	金融機関名	区分	Web BAST 利用	MIS	決算書提供 サービス 申込件数	月次試算表 提供サービス 申込件数	支店数	1支店 あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数※ に占める MIS割合
1	北海道銀行	地銀	○	○	1,461	137	140	10.4	14,092	10.4%
2	北洋銀行	第二地銀	○	○	3,118	280	178	17.5	28,775	10.8%
3	北海道信用金庫	信用金庫	○	○	1,064	87	82	13.0	10,952	9.7%
4	室蘭信用金庫	信用金庫			102	2	25	4.1	2,082	4.9%
5	空知信用金庫	信用金庫	○	○	246	15	21	11.7	3,043	8.1%
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	○	○	203	21	28	7.3	2,252	9.0%
7	北門信用金庫	信用金庫	○	○	263	47	25	10.5	2,134	12.3%
8	伊達信用金庫	信用金庫			40	1	7	5.7	1,010	4.0%
9	北空知信用金庫	信用金庫		○	110	29	12	9.2	907	12.1%
10	日高信用金庫	信用金庫			57	8	8	7.1	948	6.0%
11	渡島信用金庫	信用金庫		○	34	5	12	2.8	740	4.6%
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	○	○	77	14	20	3.9	2,235	3.4%
13	旭川信用金庫	信用金庫	○	○	381	39	42	9.1	5,682	6.7%
14	稚内信用金庫	信用金庫	○	○	120	19	24	5.0	1,649	7.3%
15	留萌信用金庫	信用金庫	○		173	9	16	10.8	2,114	8.2%
16	北星信用金庫	信用金庫	○	○	147	9	23	6.4	1,531	9.6%
17	帯広信用金庫	信用金庫	○	○	830	55	33	25.2	4,736	17.5%
18	釧路信用金庫	信用金庫	○	○	221	53	19	11.6	1,796	12.3%
19	大地みらい信用金庫	信用金庫		○	90	15	23	3.9	2,065	4.4%
20	北見信用金庫	信用金庫	○	○	231	32	36	6.4	3,702	6.2%
21	網走信用金庫	信用金庫	○	○	144	24	20	7.2	1,626	8.9%
22	遠軽信用金庫	信用金庫			70	5	23	3.0	590	11.9%
23	北央信用組合	信用組合	○	○	188	14	36	5.2		
24	札幌中央信用組合	信用組合			134	12	15	8.9		
25	空知商工信用組合	信用組合	○	○	139	31	17	8.2		
26	十勝信用組合	信用組合	○	○	151	10	8	18.9		
27	釧路信用組合	信用組合	○	○	58	9	11	5.3		
28	十勝清水町農業協同組合	その他			11	6	1	11.0		
29	北海道信用保証協会	保証協会	○	○	2,968	160	10	296.8	29,585	10.0%

※貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北海道銀行、北洋銀行、北海道信用保証協会ははじめ11金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金ははじめ8金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう！

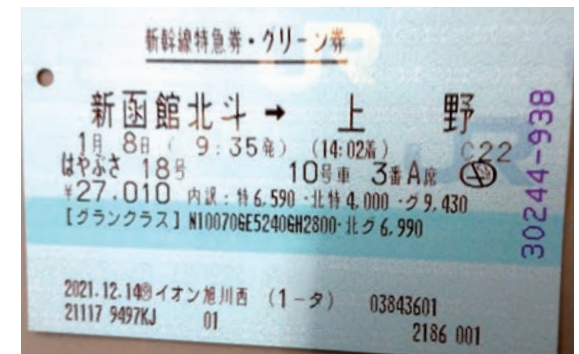
eひと・eはなし やっと叶いました



旭川支部
舟橋 馨
Kaoru Hunahashi

2018年3月の223号のかいほうで、北陸新幹線のグランクラスを紹介し、次は東北・北海道新幹線のグランクラスの旅をしたいと申し上げていました。コロナ禍でなかなか旅行を楽しむことができず延び延びとなっていました、この度やっと叶いました。

2年程前からずっと塩漬になっていた旅行券があったため、1月の連休を利用して、千葉市に住む息子の新築の自宅への訪問と、息子のお嫁さんの実家にごあいさつに伺うことを目的に、いざ出発！
旭川駅11:00発の特急カムイ20号に乗り、札幌駅13:27発の特急北斗14号で新函館北斗駅まで向かい、その日はそこで1泊。



翌日、新函館北斗駅9:35発のはやぶさ18号のグランクラス(1車両18席、私の席は3-A)に乗り、東京に向けて出発。



以前、金沢までの北陸新幹線「かがやき」に乗りした時は、私達以外に3人しか乗車していなかったため、今回も乗車人数が少なくソーシャルディスタンスが保てるかな？と思っていました。



新函館北斗駅から乗車したのは私1人でしたが、次の駅の木古内駅で1人、新青森駅で3人、八戸駅で3人など、多い時

で18席に14名が乗車し、考えることは皆さん同じ？と感じました。グランクラスでは、専用の器でソフトドリンク・アルコール類が飲み放題でお弁当も付いていて、出発直後からビール・スパークリングワインをいただき(息子の自宅



に行くため制御)雪の多い北海道・東北の景色を楽しんでいるうちに盛岡駅で秋田新幹線と合流、仙台

辺りでは雪がなく、福島県・栃木県・埼玉県と景色を楽しみ、約4時間半のグランクラスの旅は終了しました。
グランクラスのある新幹線は、東北・北海道新幹線・北陸新幹線・上越新幹線にだけ用意されている車両で、残るは上越新幹線です。
いつ乗車できるかな？TKCの広報委員会で、取材旅行しませんか？

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行	8	空知信用金庫	15	北星信用金庫	22	日高信用金庫
2	北洋銀行	9	北門信用金庫	16	空知商工信用組合	23	室蘭信用金庫
3	道南うみ街信用金庫	10	稚内信用金庫	17	釧路信用金庫	24	留萌信用金庫
4	北海道信用金庫	11	帯広信用金庫	18	十勝信用組合	25	遠軽信用金庫
5	苫小牧信用金庫	12	北見信用金庫	19	大地みらい信用金庫	26	十勝清水町農業協同組合
6	旭川信用金庫	13	渡島信用金庫	20	釧路信用組合	27	伊達信用金庫
7	北空知信用金庫	14	網走信用金庫	21	北央信用組合	28	札幌中央信用組合

■都市銀行等■

1	三菱UFJ銀行	5	商工組合中央金庫
2	りそな銀行	6	日本政策金融公庫
3	三井住友銀行	7	北海道信用保証協会
4	楽天銀行	8	みずほ銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行	5	スルガ銀行
2	みちのく銀行	6	七十七銀行
3	秋田銀行	7	青森銀行
4	第四銀行		



2.TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
5	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
6	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
7	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一
8	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	梶原 宏
9	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
10	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
11	札幌東	札幌市北区	公認会計士小島史資事務所	小島 史資
12	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
13	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
14	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
15	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
16	札幌東	札幌市北区	日本アシスト株式会社	佐々木忠則
17	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊幸
18	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
19	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
20	札幌東	札幌市中央区	佐藤博嗣税理士事務所	佐藤 博嗣
21	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣
22	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
23	札幌東	札幌市北区	税理士法人しらかば総合会計事務所	田中 慎也
24	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷口 和雅
25	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
26	札幌東	札幌市豊平区	BDO税理士法人 札幌事務所	出口 秀樹

No	支部	所在地	事務所名	会員名
27	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
28	札幌東	札幌市北区	中川一俊税理士事務所	中川 一俊
29	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川 信喜
30	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
31	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
32	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
33	札幌東	札幌市南区	原幸四郎税理士事務所	原 幸四郎
34	札幌東	札幌市北区	税理士法人ひづめ会計	樋爪 昌之
35	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
36	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
37	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	松本 隆臣
38	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
39	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
40	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
41	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
42	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹
43	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
44	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
45	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
46	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ税務会計	阿部 真澄
47	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 竜太
48	札幌西	札幌市中央区	石川透税理士事務所	石川 透
49	札幌西	札幌市中央区	板倉圭吾税理士事務所	板倉 圭吾
50	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
51	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
52	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀

No	支部	所在地	事務所名	会員名
53	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
54	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
55	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
56	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸
57	札幌西	札幌市中央区	齋藤豊税理士事務所	齋藤 豊
58	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
59	札幌西	札幌市中央区	杉村弘幸税理士事務所	杉村 弘幸
60	札幌西	札幌市中央区	税理士法人レアーレ	鈴江 誠
61	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	竹中 正美
62	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
63	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
64	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
65	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
66	札幌西	札幌市中央区	税理士法人札幌西会計	平田 清悦
67	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
68	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
69	札幌西	札幌市中央区	三上税務会計事務所	三上 香織
70	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	宮崎 知行
71	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
72	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
73	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すくらん総合マネジメント	山谷 謙太
74	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
75	小樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
76	小樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
77	小樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
78	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
79	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
80	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
81	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
82	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
83	函館	北斗市	細川拡厚税理士事務所	細川 拡厚
84	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
85	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人	石田 政士
86	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
87	苫小牧	室蘭市	駒井桂伺税理士事務所	駒井 桂伺
88	苫小牧	登別市	柴山徳雄税理士事務所	柴山 徳雄
89	苫小牧	苫小牧市	株式会社MSCマネージメント	湯谷 和彦
90	帯広	帯広市	税理士法人F P C	井上 理
91	帯広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
92	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
93	帯広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫

No	支部	所在地	事務所名	会員名
94	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
95	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
96	帯広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	白岩 征之
97	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
98	帯広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
99	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
100	帯広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
101	帯広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
102	帯広	帯広市	朝日税理士法人帯広事務所	東城 敬貴
103	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
104	帯広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
105	帯広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
106	帯広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
107	釧路	厚岸郡厚岸町	池田治税理士事務所	池田 治
108	釧路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
109	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
110	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
111	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
112	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
113	旭川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄
114	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
115	旭川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
116	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
117	旭川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
118	旭川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	下田悌津夫
119	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
120	旭川	旭川市	藤井雄一郎税理士事務所	藤井雄一郎
121	旭川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
122	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
123	北見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
124	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
125	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都 正弘
126	北見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
127	北見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
128	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
129	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
130	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
131	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
132	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
133	稚内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
134	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章

TKC北海道会 早期経営改善計画策定支援NEWS

令和4年3月11日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！

TKC北海道会 会長 田中 裕之

早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

【令和3年10月15日現在・順不同・敬称略】

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善 明	29	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中 村 新太郎
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩 崎 公 治	30	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山 田 めぐみ
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩 田 圭 史	31	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山 谷 謙 太
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩 本 敏 美	32	函 館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北 川 勝 弘
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加 藤 恵一郎	33	函 館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長 田 栄 吾
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川 股 修 二	34	函 館	函館市	野呂豊税理士事務所	野 呂 豊
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小 平 康 夫	35	函 館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細 川 拓 厚
8	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐 藤 伸 泰	36	函 館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松 山 高 治
9	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清 宮 純	37	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯 谷 和 彦
10	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷 口 和 雅	38	旭 川	深川市	税理士法人小島会計	小 島 拓 也
11	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺 田 勉	39	旭 川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高 橋 慎 吾
12	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中 川 信 喜	40	旭 川	旭川市	ふたば税理士法人	西 康 子
13	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中 田 浩 貴	41	旭 川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡 辺 亨
14	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤 田 時 人	42	旭 川	旭川市	税理士法人北都会計	渡 辺 祐 吉
15	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤 本 康 男	43	稚 内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田 村 栄 章
16	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本 間 貴 久	44	北 見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南 都 正 弘
17	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森 下 浩	45	空 知	滝川市	大林強税理士事務所	大 林 強
18	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山 美 幹 生	46	空 知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎 藤 恵美子
19	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉 田 聡	47	空 知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂 本 和 繁
20	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池 脇 竜 太	48	空 知	滝川市	八幡税理士事務所	八 幡 吉 昭
21	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蛸 名 和 広	49	帯 広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河 合 敏
22	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠 藤 成 紀	50	帯 広	帯広市	来海会計事務所	来 海 有 起
23	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	大 館 政 男	51	帯 広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂 原 政 広
24	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小 川 裕 也	52	帯 広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹 川 博 之
25	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小 中 昌 幸	53	帯 広	帯広市	中井会計事務所	中 井 宏
26	札幌西	札幌市中央区	アウル税理士法人	鈴 木 康 弘	54	釧 路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲 賀 伸 彦
27	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田 中 裕 之	55	釧 路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近 藤 康 範
28	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸 井 正 人	56	釧 路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴 木 圭 介

1. 事務所名掲載の条件

(1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。

(2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会／システム委員会／巡回監査・事務所経営委員会

～TKC北海道会会計事務所経営セミナー～

【令和4年2月8日(火)ハイブリット形式】

高付加価値経営を目指す経営の仕組み

～電子帳簿 インボイスへの取組み方 質の高い関与先拡大～

講師：渡邊 義道 会員（東京税理士会江戸川北支部）

1. 開業前：強みがない自分が戦える環境を作るには？事務所の理想像を持つ？

(1) とある先生との出会い「君は開業するにあたってどこの会計システムを使うつもりなの？」

(2) とある事務所の見学会「会計事務所としての『あり方』『やり方』に対する価値観とは？」



自計化・月次決算

帳簿は本来企業自ら記帳すべきもの、我々はその指導者でありアドバイザー

経 営 助 言

毎月訪問し、リアルタイムの数字を基に経営者に気づきを与える経営パートナー

書 面 添 付

決算書の信頼性を第三者的に証明する専門家

巡 回 監 査

2. 開業当初：関与先拡大のためのステップとは！？

- 紹介源泉や見込み客との出会いの場を作る
- 自身の存在を知ってもらう

顔を出す場所



= 面識がある人

- 継続的に繋がり続ける
- 忘れられない努力をする

= 信頼できる人

- TKCで得られた人脈
- 会員同士の交流、提携協定企業
- 金融機関
- 士業交流会、セミナー、勉強会
- SNS etc..

- ・ 理想とする事務所の在り方
- ・ 仕事に対する考えや価値観
- ・ 相手にとって役に立つ情報

これを伝え続けると・・・

「共感」と「信頼」

を獲得できる！

3. 事務所経営：事務所の強み、価値の創出とは！？～強みがないなら無理やり作る！～

未来からの逆算思考の経営をサポート

中長期的なビジョンから逆算？

今わかることから予測、まずは1か月先・・・

自計化システムと継続MASの連携

業 績 検 討 会

- ・ 社長、来月の売上はどのくらいになりそう？
- ・ 今後、去年とまったく同じだとうなる。
- ・ 去年は〇月に〇〇の支出をしてる。今年は？
- ・ 〇〇費が増えるなら、〇〇費を削減しよう

社長の視点を過去から未来へ！

継続MASシステム

巡回監査支援システム

税理士法第33条の2の書面

戦略＝勝てる環境、
付加価値を感じて
もらえる環境の創出

目からウロコの内容でした！
セミナー詳細をご希望の方は
下記までご連絡ください！

TKC北海道会事務局：011-222-8505



支部例会・研修会だより

FROM ASAHIKAWA, SORACHI



令和4年2月度支部例会

2月4日(金)、TKC北海道会旭川支部令和4年2月度支部例会を、Web形式で開催いたしました。

当日は16時より、支部三役は旭川センター会議室に集合し、ご来賓として北海道会より木村聡副会長もWebでご臨席いただき、会員13名の出席で開始されました。

支部長あいさつでは、島田康弘支部長よりWeb開催になった経緯、インボイス制度への対応、改正電子帳簿保存法への対応、コロナ禍での繁忙期を迎えるため十分な対策を取って乗り切っていただきたいとのあいさつがありました。

続いて、道北ブロック担当副会長の木村聡副会長よりごあいさつをいただき、TKC強化プロジェクトの重点活動結果の説明、今後のTKC強化プロジェクトの取り組み、TKC北海道会50周年記念事業等について説明がありました。

TKC北海道会理事会報告では、島田支部長よ

りTKC北海道会の強化プロジェクトにおける旭川支部の成績、書面添付キャンペーンの取り組み等について報告されました。

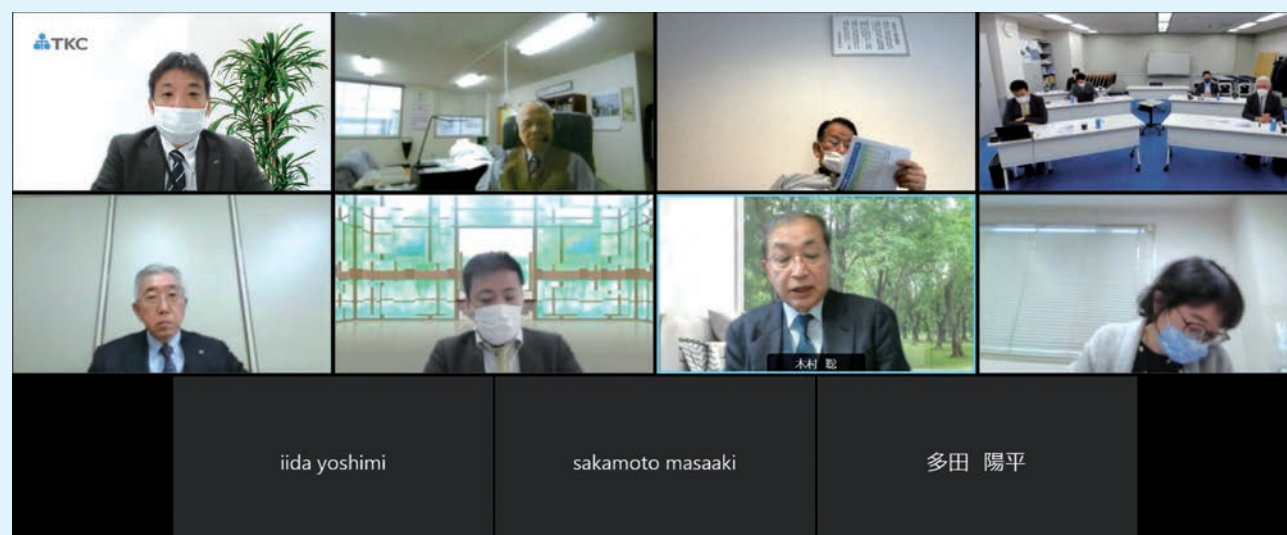
各委員会報告では、中小企業支援委員会から、遠軽信用金庫がTKCモニタリング情報サービスを推奨していること、巡回監査・事務所経営委員会から、支部独自で取り組んだ事務所総合力強化キャンペーンについて、システム委員会から、FXクラウドシリーズ推進キャンペーンについての説明など、各委員会から発表がありました。

その後、TKCからは、FXクラウドシリーズの提供内容、改正電子帳簿保存法・インボイスへの対応について、大同生命からは、企業防衛制度年間推進速報、2022年度企業防衛特別研修会が4月12日に開催されること等について説明があり、支部例会は閉会しました。

2年間続いているコロナ禍、以前のようにいつも

集合形式で支部例会ができて、楽しい懇親会・2次会できる日が早く来るのを願っています。

(旭川支部 舟橋 馨)





令和3年度 第2回 支部例会開催

2021年12月7日(火)午前10時30分から空知支部第2回例会と研修会を開催いたしました。開催方法は集合とWebのハイブリッドで、会場は岩見沢平安閣とし、出席者は会員8名(うちWeb参加3名)、提携協定企業4名(うちWeb参加1名)でした。

例会に先立ちまして研修会を行い、TKCの齊藤将基旭川センター長およびSCGの塩澤樹生様より「TKCシステムの改正電子帳簿保存法への対応」および「TDSのシステムデモ」をしていただきました。電子取引データの保存については、実際のTDSの画面を見ながらの説明でしたので、関与先に説明する際のイメージも湧きました。

研修会終了後の例会では、TKC強化プロジェクトとMISを推し進めるための支部独自の奨励策として「空知支部トリプルスリーキャンペーン」の承認をいただきました。その企画の内容は、継続MAS予算登録やMIS登録数に応じて、クオカードを配るというものです。

委員会報告では、企業防衛推進委員会から支部

の企業防衛進捗状況の報告があり、また中小企業支援委員会からは、今後覚書締結金融機関との勉強会を開催する予定で、「決算書の信頼性の見極め方」のテキストを使い、ニューメンバーズ会員を講師とする予定で進めていくという報告がありました。システム委員会からは、FXシリーズへのTDS搭載に伴い、OMSまいデータBOXのストレージ容量を使用することになるため各事務所での値決めの問題が提起されました。

その後、TKCからの報告と、大同生命からは「みんなでKENCO+」という新商品の紹介がありました。

例年であれば、午後から例会を開催して、その後忘年会も行う流れでしたが日程が合わなかったため、残念ではありますが今回は昼食をとっての解散となりました。

午後からは齊藤センター長とともに、空知信用金庫と北門信用金庫を訪問し、覚書締結金融機関との勉強会についての打ち合わせを行いました。

(空知支部 八幡 吉昭)



スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君

第30回 中断、会議を、一時中断します。
カレー！カレー食べて！



はい、この原稿を書いているのは繁忙期です。オミクロン株で感染者数も大変な上、「マジか〜」な札幌の豪雪。除雪は頑張ってくれています、でもカレー屋さんに行くのはばかかれ、原稿の筆が進まない。とはいえ、我が坂本文彦広報委員長のがんばりに応えたいんです。

がんばりといえば、ここ数年「村上カレー店プルプル」出身の方々のお店の人気も熱く、この連載でもいくつかのお店を紹介させていただきました。

ということで、今回はプルプル出身者の方のお店「Hot Spice Shop Hood Dog」。コロナ禍に大きな影響を受けているすすきの地域、少し外れのお店。お店に入った瞬間にクラブカルチャー感満載のイラストが壁いっぱい。スーツで行くと「やばw、ウケるw」となりますが、危惧は不要なフランクなお店。筆者も「イエ〜イ」とDJに挑戦したい気分になりました。

プルプル出身者ということで、やはりおすすめは「納豆」だと思うのですが、筆者、納豆は「くっせえ！」となり、納豆系のレビューができません。

ごめんね <^_^>



外観

メニューはテーブルの他に、ホワイトボードにその日おすすめのメニューが書いています。旬な食材のメニューがたくさん書いてあり、ここから選ぶのもおすすめです。春には行者にんにくが、冬は旬な魚介類があったりします。

なお、辛さは50をおすすめします。数字は大きいですが大辛〜激辛ぐらいだと思います。弱気になって辛さを控えると「カレーさらさらだね」「そうだね」「カレーさらさらだね」「そうだね」…呪文のように繰り返すことになるかもしれません。

(札幌西支部 前嶋 章宏)



積丹産アンコウと上島農園ほうれん草のカレー



ネギ豚角煮とほうれん草のサグカレーにトッピング落葉きのこ、マトンカレー
※いずれもその日限定のメニューです。

今回の
カレー

Hot Spice Shop Hood Dog / 豊水すすきの

https://www.instagram.com/hood_dog011/

<https://www.facebook.com/HoodDog011/>



令和4年 書面添付実践件数 (令和4年2月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和 3年 実績	令和4年実績		
				1月	2月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	98	4	8	12
2		市 川 善 明	45	1	13	14
3		岩 崎 新	0	0	0	0
4		岩 田 圭 史	29	0	8	8
5		岩 本 敏 美	30	0	4	4
6		大 林 愼 一	4	0	0	0
7		梶 原 宏	9	0	1	1
8		加 藤 恵一郎	215	4	36	40
9		金 子 雅 行	8	0	1	1
10		金 坂 和 正	14	0	2	2
11		川 股 修 二	163	8	17	25
12		小 平 康 夫	47	0	3	3
13		斎 藤 雅 昭	11	0	1	1
14		坂 本 文 彦	7	0	2	2
15		佐々木 忠 則	232	7	24	31
16		佐々木 俊 幸	10	1	2	3
17		佐々木 幸 徳	39	0	2	2
18		佐 藤 俊 一	14	0	3	3
19		佐 藤 伸 泰	66	1	7	8
20		下 坂 登	7	0	2	2
21		清 宮 純	83	1	9	10
22		高 野 真 人	7	0	1	1
23		田 中 愼 也	2	1	0	1
24		谷 口 和 雅	21	1	2	3
25		千 葉 寛 樹	92	4	19	23
26		出 口 秀 樹	53	3	4	7
27		寺 田 勉	80	1	10	11
28		中 川 一 俊	53	0	10	10
29		中 川 信 喜	60	3	6	9
30		中 田 浩 貴	33	1	2	3
31		名 越 隆 雄	3	0	0	0
32		原 幸四郎	58	1	1	2
33		藤 谷 満 雄	18	0	1	1
34		藤 田 時 人	66	3	4	7
35		藤 本 康 男	7	0	1	1
36		本 間 貴 久	157	2	21	23
37		本 間 崇	0	0	0	0
38		松 本 隆 臣	75	3	7	10
39		丸 山 昭 一	30	1	5	6
40		南 優 香	38	3	7	10

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和 3年 実績	令和4年実績		
				1月	2月	合計
41	札幌東支部	宮 下 直 樹	149	6	43	49
42		宮 本 信	0	0	0	0
43		森 下 浩	18	0	3	3
44		山 美 幹 生	35	1	4	5
45		横 山 知 明	0	0	0	0
46		吉 川 直 宏	0	0	0	0
47		米 澤 篤 志	9	0	0	0
48	札幌西支部	阿 部 真 澄	53	0	1	1
49		池 脇 竜 太	98	1	9	10
50		石 川 透	3	0	0	0
51		國 分 敬 祐	5	1	1	2
52		伊 東 幹 世	0	0	0	0
53		上 原 貢	13	0	1	1
54		遠 藤 成 紀	204	6	29	35
55		大 沼 宏	6	0	0	0
56		岡 崎 克 明	0	0	0	0
57		岡 崎 正 毅	11	0	0	0
58		小 川 裕 也	15	1	2	3
59		川 端 忠 範	14	0	1	1
60		小 中 昌 幸	62	1	6	7
61		小 林 康 弘	19	0	1	1
62		近 藤 勝 美	5	0	1	1
63		杉 村 弘 幸	14	0	0	0
64		鈴 江 誠	42	1	5	6
65		高 野 一 夫	0	0	0	0
66		竹 中 正 美	34	1	10	11
67		田 中 裕 之	149	1	16	17
68		藤 堂 愛 子	0	0	1	1
69		中 川 雄 介	0	0	0	0
70		西野尾 嘉 拓	0	0	0	0
71		八 森 恵 一	8	0	0	0
72		平 田 清 悦	32	0	8	8
73		堀 内 鶴次郎	21	0	4	4
74		三 上 香 織	1	0	0	0
75		宮 崎 知 行	18	0	3	3
76		村 西 逸 郎	1	0	0	0
77		森 下 敏 美	13	0	2	2
78		柳 橋 琢 磨	7	2	3	5
79		八 島 依 子	23	0	3	3
80		山 崎 瑞 枝	0	0	0	0

令和4年 書面添付実践件数 (令和4年2月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和 3年 実績	令和4年実績		
				1月	2月	合計
81	札幌西支部	山 田 めぐみ	8	1	2	3
82		山 谷 謙 太	261	7	24	31
83		吉 田 淳	4	0	0	0
84	小樽支部	足 立 竹 秀	13	0	1	1
85		澤 田 忠 宏	54	5	9	14
86		戸 井 三 雄	73	0	8	8
87		西 正 則	13	0	1	1
88	函館支部	奥 山 昌 弘	23	0	2	2
89		鎌 田 直 善	41	4	4	8
90		後 閑 慶 子	8	0	2	2
91		千 田 浩 文	6	0	0	0
92		西 谷 裕 幸	23	0	1	1
93		田 村 維 之	0	0	1	1
94	空知支部	蛭子井 眞 市	33	2	1	3
95		細 川 拡 厚	35	1	4	5
96		松 山 高 治	17	1	5	6
97	旭川支部	大 林 強	2	0	0	0
98		木 村 聡	80	2	13	15
99		斎 藤 恵美子	40	0	5	5
100		坂 本 和 繁	152	4	34	38
101		鳴 海 敏 郎	1	0	0	0
102		八 幡 吉 昭	23	0	5	5
103		山 田 和 訓	92	5	19	24
104		薄 井 タカ子	25	1	3	4
105		尾 田 利 雄	60	1	13	14
106		加 藤 一 博	1	0	0	0
107	稚内支部	金 谷 博 光	127	2	28	30
108		熊 谷 益 夫	0	0	0	0
109		小 島 拓 也	6	0	1	1
110		佐 藤 弘 道	2	0	0	0
111	北見支部	高 橋 愼 吾	95	3	18	21
112		舟 橋 馨	3	0	1	1
113		渡 辺 祐 吉	63	0	6	6
114		蝦 名 朗 太	4	0	0	0
115		田 村 栄 章	38	3	12	15
116		松 井 眞 実	13	0	0	0
117	北見支部	柴 田 浩 嗣	2	0	0	0
118		井 山 等	19	0	6	6
119		菅 原 雅 之	4	1	0	1
120		中 島 茂 幸	3	0	0	0

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和 3年 実績	令和4年実績		
				1月	2月	合計
121	北見支部	南 都 正 弘	10	2	1	3
122		渡 邊 直 喜	1	0	1	1
123	帯広支部	井 上 理	10	0	0	0
124		河 合 敏	178	3	27	30
125		梅 田 勇	113	1	19	20
126		白 岩 征 之	125	2	12	14
127		砂 原 政 広	73	1	16	17
128		谷 本 倍 規	137	5	19	24
129		竹 川 博 之	163	2	21	23
130		東 城 敬 貴	36	1	5	6
131		中 井 宏	198	6	25	31
132		干 場 愼 也	8	0	1	1
133	釧路支部	松 田 孝 志	1	0	0	0
134		甲 賀 伸 彦	166	9	25	34
135		高 津 直 人	0	0	0	0
136	苫小牧支部	近 藤 康 範	23	0	3	3
137		鈴木 圭 介	58	1	15	16
138		猪 股 冬 樹	28	1	2	3
139		石 田 政 士	59	2	6	8
140		駒 井 桂 伺	37	1	3	4
141		佐 藤 俊 生	2	0	0	0
142		柴 山 徳 雄	11	0	1	1
143		鈴木 啓 一	0	0	0	0
144		湯 谷 和 彦	101	3	11	14
145		小 林 史 郎	0	0	0	0

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。
※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。
※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。
※実績は法人・個人合算しています。

TKC 全国会

Ⅲ 新たな運動方針の確認

未来に挑戦するTKC会計人
～巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう!～

- 「TKC方式の自計化」の推進
優良な電子帳簿を圧倒的に拡大する
- 「TKC方式の書面添付」の推進
租税正義の守護者となる
- 「巡回監査」と「経営助言」の推進
黒字化を支援し、優良企業を育成する

強会会
く社計
するをで
TKC全国会

活動期間：令和4年1月～令和6年12月末(3年間)
出展：TKC全国会理事会 正副会長からの報告



……かと思っていたら

札幌に戻ってきています

TKC北日本統括センター 北海道SCGサービスセンター駐在 吉田 正

会員先生および職員の皆さま、ご無沙汰しておりました。このかいほうの「あの人 は 今」のコーナーで、北海道在住の社員が寄稿させていただくのは今回初めてになるかと思います。本来であれば他の地域で勤務していて近況をご報告するコーナーだと思うのですが、実は令和3年10月に北海道センターに異動となり、コロナ禍のためテレワークが中心となっていますが、現在札幌に勤務しております。

私は北海道とのご縁は古く、平成10年に初めて北海道センターへやってまいりました。当時のセンターの所在地は、現在の駅前ではなく南七条にある弘安ビルでした。そこでの業務の中でも思い出されるのは、特に税理士の先生がTKCへのご入会されるときの手続きに携われたことです。多くの熱い先生方とご一緒に仕事をさせていただいたのが始まりでした。今でも強い記憶が残っています。また、平成15年には旭川センターが開設されると同時に旭川へ異動しています。センターを開設するために多くの先生方がご尽力されたことを、今でも忘れていません。大変感謝申し上げます。お世話になりました。

その後、本州へ移動となりましたが、平成23年に再び北海道へやってまいりました。この時は事務局で北海道会のご支援をさせていただきました。多くの役員の先生とのご縁、さまざまなイベント等、貴重な体験ができた大変勉強になりました。そして平成30年に再び本州へ転勤となりましたが、今回令和3年10月に北海道へ戻ってきた次第です。

今は北海道センターに駐在して、FX4クラウドグループの運用支援担当として活動しています。具体



的にはFX4クラウドご利用関与先様のシステムの立ち上げ、運用のご支援を担当させていただいています。北海道会および東北会の先生方の自計化推進を、陰ながらご支援申し上げます。

私自身TKCでさまざまな業務を担当させていただきましたが、FX4クラウドの運用支援担当としてはまだまだ日が浅いです。しかし、日々多くの新しい発見があり、楽しく業務させていただいています。また今は電子取引、インボイス制度の導入等まだまだ勉強することが絶えません。これからも先生方のお役に立てるようご支援申し上げます。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

帰ってきた

けんたの業務日誌

札幌西支部 山谷 謙太

第25回

支部長編



今年に入ってもコロナ禍ということで、お客様にさまざまな支援を継続しております。その中で一番頭を悩ませているのが、「事業再構築補助金」です。要件を満たしていても、事業計画書の中身が問われます。本当に。SWOT分析やマーケティングの知識が求められ、中小零細企業で対応するのが難しい部分があり、相談を受けます。

しかしながら、認定支援機関とはいえ、税務と会計を専門としているわれわれでは十分なサポートができず、不採択になってしまう事例があります。他土業で補助金に積極的でない方をみて、批判しておりましたが、今は消極的になる気持ちがわかります。コロナ禍で大変なためお客様の補助金への期待が大きく、わたしの力不足を痛切に感じ、反省しているところです。

採択されないとお客様に申し訳ないので、もう受託するのを辞めようかと思っていたところ、令和3年12月20日(月)TKC全国会総務委員会委員長の西村剛会員の「TKC会計人の行動基準書」研修がありました。下記認定支援機関について

3-9-1

～経営革新、経営力向上等を目指す中小企業を

支援するために、その財務内容や経営状況等を分析し、事業計画等の策定、実施に係わる指導及び助言を行うこと。

3-9-1①

～「職業会計人の職域防衛・運命打開」を図るために重要な業務であると理解し、積極的に登録を行わなければならない。

3-9-1②

～法が定める諸業務について、積極的に取り組まなければならない。

はい。わかりました。

というわけで、これから半年間「虎の穴」で修業してきます。

最後に自分へ向けてへのメッセージ

「胸を張って生きろ 己の弱さや不甲斐なさにどれだけ打ちのめされようと 心を燃やせ 歯を喰いしばって前を向け 君が足を止めて蹲っても時間の流れは止まってくれない 共に寄り添って悲しんではくれない」 by 煉獄杏寿郎(鬼滅の刃 無限列車編より)

【追伸】写真はまだ胸を張れない山谷



北海道会 会務動向

令和	月	日	行事名
4	1	15	ニューメンバーズ・サービス委員会
4	1	15	会員増強プロジェクト
4	1	15	ニューメンバーズウィンターセミナー
4	1	17	正副会長会
4	1	24	巡回監査士座談会
4	1	24	理事会
4	1	31	研修所役員会
4	2	1	共済制度等推進委員会
4	2	8	正副会長会
4	3	3	広報委員会
4	3	23	システム委員会
4	3	25	広報委員会

広報委員 って何しているの

広報委員って何しているの。そう、この「かいほう」を作っています。年5回(コロナ禍前は年6回)本日3月25日(下記の写真)も前回の3月3日に引き続き、忙しい最中に校正作業しております。こんな中で参加してくれている委員に感謝。



原稿を随時
募集しています。

「eひとeはなし」はじめ、ご意見ご感想もお願いしております。行事の少ない中ゆえ、どうぞよろしくお願いいたします。

広報委員も
募集しています。

忙中 観 あり ……ある日の広報委員長

2月のある日、借入のある金融機関へ訪問したときのこと。

支店長代理 あっ、先生時間ありますか？

自分 (また、貸先紹介してくれてか) あっ、いいですよ。

支店長代理 お忙しいでしょう。先生の昨年の申告書、決算書届きました。ありがとうございます。

自分 (モニタリング!! モニタリング!!) モニタリングサービスで届きましたか。

支店長代理 その、モニタリング、税理士組合でやっている(いやTKCだけど、ちょっとお)ものですか、それについて、ちょっと申し上げづらいのですが、本部から貸付先だけにしてくれといわれています。

自分 (データなんだから、どうにでもしてくれ) ああ、〇〇社ね。(これから借りるかもしれないじゃんか)一昨年末、全国で24万件を目指して、借入のない先も登録したせいだね。

支店長代理 そういう先は、送らないようにお願いします。と、本部がっております。

TKCとモニタリングまだまだ周知の必要はあるようです、そんな、確定申告期間中の一コマでした。

編集後記 editor's note

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

確定申告お疲れ様でした。改めて考えることがいろいろあった。所得金額とキャッシュと税額のこと。借入れや減価償却費があればそうとも限らないが個人の申告の場合、所得金額÷もうけ÷キャッシュとなることが多い。まあまあイコールと考えて、所得金額が大きくなれば、累進税率により、税額は大きくなる。それを知った瞬間、納税者は、苦悶の表情を見せる。そしてまだ見ぬ国民健康保険料と住民税の襲来に恐れをなす。

まあ、だいたいこんな感じである。忘れてる。所得金額が大きいということは生み出されるキャッシュも大きいはずである。どこに行ったそのお金。365日そして1日24時間もあるというのは怖い。その一年間という時間の中で、どこかへ消費したか、はたまた投資したか、盗まれたか。しくみが「所得金額がこうなりました、だから、お宅には所得金額のこれこれを振り込みます」であればよいのだが、そうではない。儲かった実感はない。今、目の前にキャッシュはない。そして、必ずこう言う。「こんなに儲かってはいない、だってお金がないから」と。

日常の会計の重要さを改めて感じる。恐るべし事業主貸。

(広報委員長 坂本 文彦)